



大妻澁沢模擬国連会議 2018 年

Position and Policy Paper まとめ<追加> B 議場

運営側の掲載ミスでカナダの PPP がまとめ資料から漏れておりました。修正版をアップロードが前夜 21 時半と遅くなり、ウェブ上のみでは全体の共有が間に合いません。したがって、明日の朝会議前に紙面で改めて共有させていただきます。

Canada

論点 1 : 安全保障

自国の立場/現状	他国との技術協力や情報公開を行い、全体としての安全保障の質を高める 人工衛星の情報は公開すべき
自国の政策	NASA を中心として年に一度国連加盟国が自国の宇宙開発の報告書を提出する。 先進国が発展途上国の宇宙開発の支援を行えるための予算、そして教育機関を設ける。先進国で教育を行う人材が派遣できない場合は留学制度を設け、技術開発に携わりたい人材を受け入れる（全体としての宇宙開発の質を上げることで各国間の格差をなくし、対立やグループの分断を避ける） 人工衛星による情報は国際益のため公開すべき。

論点 2 : スペースデブリ

自国の立場/現状	スペースデブリは第三者機関によって排除すべき
自国の政策	NASA にスペースデブリの除去を行う機関を設置し、各国がその機関の予算を提供する。